

脳卒中症状出現時の注意点

脳卒中とは、大きく「**脳梗塞・脳出血・くも膜下出血**」に分類されます。

もし、下記のような症状が一つでも突然に出現したら、ただちに救急病院、または脳神経外科のある病院を受診してください。ご家族などが意識を失って倒れた場合は、吐物で窒息しないよう体を横向けにしてください。

- 突然出現した顔や手足のしびれ、または脱力感。特に右半身、左半身といった、体の片側だけに起こった場合。
- 突然出現した言葉の障害。舌がもつれた感じ、言いたいことが言えない、相手の言葉が理解できない、など。
- 突然出現した片目・あるいは両目が見えない、見えにくくなる症状。
- 突然出現しためまい、歩行障害。
- 突然出現した激しい頭痛、意識障害。

↓また、ご自身で脳卒中症状をチェックできる方法として、FAST(ファスト)というものがあります ↓

F



Face

- 顔の片側が下がったり、ゆがみがある

F：顔がゆがむ

「イー」と言った時、顔にゆがみはないですか？

A



Arm

- どちらか一方の手が下がってきてしまう

A：腕(と足)に力が入らない

両腕を持ち上げたまま、10秒キープできますか？

S



Speech

- うまく話せない

S：言葉がもつれる

今日はいいい天気ですなど短い文章を言ってみましょう。スムーズに言えますか？

T



Time

- 発症してから限られた時間内にしかできない治療があります
- 発症から治療を受けるまでの時間が短いほど、後遺症が軽減する可能性が高くなります

T：時間が大事！

発症時間を確認して迷わず 119番を！

《病院を受診するときには》

- どんな症状か、いつからか(または最後に普段通りの様子だったのは何時か)を伝えましょう
- 今までかかった病気の情報、アレルギー、体内金属(ペースメーカーや人工関節など)の有無を伝えることも忘れずに(普段からメモしておき、お薬手帳などに貼っておくと良いでしょう)
- 普段使用しているお薬やお薬手帳があれば一緒に持って行きましょう



※早めの対処が大切です。少しでも気になる症状があれば病院を受診しましょう。